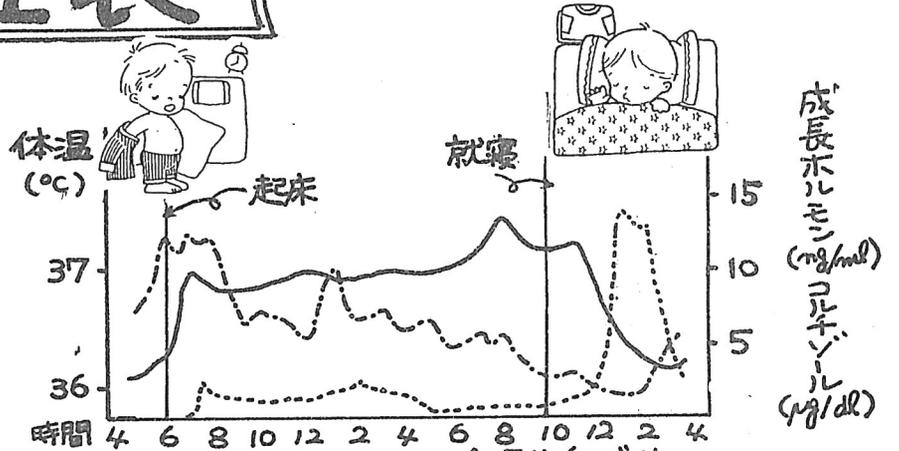


献立表

体のリズムと食事

人間は、本来昼行型の動物であり、体のリズムも、日中は心臓・胃腸とともに活発に動き、発汗も多く体温も上昇し、排尿の回数も増えます。夜は逆に昼はにらいた体を休めようとして、心臓の動きは遅くなり、体温も下がります。尿もほとんど排出されず、糖分の新陳代謝によるエネルギーの供給も最小限に保たれます。とうぜん胃腸のあたりさも弱まります。



そこで、**体のリズムに合わせて食事をとることが大切になります。**

<p>8月 まめまめごはん・いかのこがねやき こまつたのピーナツあえ・ヨーグルト・ぎゅうにゅう</p> <p>まだまだ汗のてる暑い日が続きます。だるいと感じる日、ビタミンBを補給しましょう。ヨーグルトは腸や胃への刺激が少なく、ビタミン不足を解消できます。</p>	<p>9月 バターロール・かぼちやのコロシケ みかんジャム ツナサラダ・レタスープ・ぎゅうにゅう</p> <p>コロシケの正式名は、クロケツケ・ド・ボン・ド・テール。というフランスの料理でした。フランスでは主に朝食に食べられています。</p>	<p>10月 ごまん (あじけのり) とうふとほくさいの にびやしきりぼしだいこん、れんこんの のごまあえ いそあげ・ぎゅうにゅう</p> <p>9月に最盛期を迎える鳴門のれんこん特有の粘りのある歯ごたえは、主に含まれるでんぷんによるものですが、でもビタミンCもとても豊富。「備中」という種類です。</p>
<p>11月 ごはん・かにたまもやしスープ ちんげんさい・キウイフルーツ・ぎゅうにゅう のアーモンドあえ</p> <p>ナッツ類の中で「アーモンド」はどんな形をしているでしょう。</p>	<p>12月 タラコスパゲティ あおなむしパン とりささみのしややき・れんどうみかん・ぎゅうにゅう</p> <p>わたしたちは、だれでしようか？ 1 紀元前3000年ごろの昔から家で飼われていました。 2 鳴き声で夜明けを告げます。 3 名古屋コーチン、さつまニヤモトという名前の仲間もいます。</p>	<p>16日 ちりめんませし・さばのよしほし さといもヒエのきの・くるみもち・ぎゅうにゅう あんがけ</p> <p>今日は十五夜にちなんで献立です。中秋の名月ですが、またの名を「芋名月」ともいいます。1年中で月が一番美しい月です。</p>

17日 ハヤシライス・ひじきサラダ
水 みかんゼリー・ぎゅうにゅう

ひじきにはオス・メスの株があり、放出された卵が岩に着いて生長します。三年目ごろから食べられる大きさになります。縄文時代の貝塚から発見されていたことから、なじみの深い海藻です。

人間のからだの不思議

体温は一日中同じじゃない！
朝起きてからはだんだん上って、体をうごかしやすくし、夜ねむる時は低くなって体を休める。

体の調子の悪い人
体温リズム
体のリズム
がくわっているかもしれません。

最近朝起きてても正常に体温が上がらず活動できない低体温の子どもの数が増えています。

夜ねている間は成長ホルモンがたくさん出る。だからたんぱく質をつくり出してねむると大きくなれる。

外国へ行ったリ、帰ってきたあと、食事を規則正しくすると、時差ボケが早く直るのよ。1日3度の決った時間の食事が、体のリズムを整えているからです。

